



2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月11日

上場会社名 タマホーム株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 1419 URL <https://www.tamahome.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉木 伸弥
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役戦略本部長兼経理部長 (氏名) 西堀 祐介 (TEL) 03-6408-1200
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の連結業績(2024年6月1日~2024年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	36,759	△31.0	△3,763	—	△3,876	—	△2,537	—
2024年5月期第1四半期	53,237	△9.4	1,380	△51.4	1,531	△48.1	932	△51.7

(注) 包括利益 2025年5月期第1四半期 △2,391百万円(—%) 2024年5月期第1四半期 882百万円(△53.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第1四半期	△87.52	—
2024年5月期第1四半期	32.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第1四半期	89,351	30,428	34.0
2024年5月期	89,587	38,327	42.7

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 30,394百万円 2024年5月期 38,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	190.00	190.00
2025年5月期	—	—	—	—	—
2025年5月期(予想)	—	0.00	—	195.00	195.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日~2025年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	235,000	△5.1	13,700	8.8	13,800	7.2	9,200	5.1	317.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年5月期1Q	29,455,800株	2024年5月期	29,455,800株
② 期末自己株式数	2025年5月期1Q	467,592株	2024年5月期	467,592株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年5月期1Q	28,988,208株	2024年5月期1Q	28,988,354株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後経済情勢・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要素により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる事項については、[添付資料]3ページ[連結業績予想などの将来予測情報に関する説明]をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(会計方針の変更)	P. 8
(セグメント情報等の注記)	P. 9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 10
3. 補足情報	P. 11
(1) 受注及び販売の状況(連結)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進むなか、内需主導で緩やかな回復基調となりました。好調な企業収益を起点に、物価高を上回る賃上げや設備投資の拡大などの前向きな動きが広がることに期待感が高まっております。一方、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響等による海外景気の下振れが、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価、エネルギー価格の上昇、金融資本市場の変動等の影響にも引き続き注視する必要があります。

当社グループの属する住宅業界におきましては、資材価格の高止まりや労務費の増加等を背景とした住宅販売価格の上昇や住宅ローン金利の先高観等、住宅取得マインドの低下が懸念される状況となっております。

こうした、事業環境のなか、当社グループにおきましては、引き続き、早期受注・早期着工・早期売上を目標に掲げ、地域特性に合わせた販売戦略を策定・実施するとともに、変化するお客様の価値観・行動様式に柔軟に対応していくことで、中核事業である注文住宅事業の収益基盤をより一層強化するとともに、各事業において収益力の向上に努めました。

各事業の概略は以下のとおりです。

(住宅事業)

住宅事業においては、注文住宅事業について、当第1四半期連結累計期間の新規出店はなく、営業拠点は243ヶ所となりました。また、物価高等による住宅販売価格の上昇、それに伴う住宅取得マインドの低下等の影響もあり、住宅市況は低迷を続けております。当社においても前期より注文住宅の受注は軟調となり、期首受注残が前年同期より減少したことから、注文住宅の引渡棟数は917棟と前年同期比で42.0%減少しました。

リフォーム事業については、引き続き入居後10年を経過したお客様を中心に、保証延長を目的とした保証延長工事及び入居後15年以上を経過したお客様への継続的な保証延長工事のご提案を行い、築年数やお客様のニーズに応じた最適なリフォーム商品の提案と販売に努めました。

以上の結果、当事業の売上高は24,247百万円（前年同期比35.7%減）、営業損失は4,255百万円（前年同期は営業損失16百万円）となりました。

(不動産事業)

不動産事業においては、戸建分譲事業について、引き続き資金回転率を重視した10区画以下の小規模分譲地を中心とした仕入、販売に取り組みましたが、引渡棟数は296棟と前年同期比で27.6%減少しました。

引き続き、戸建住宅の需要動向を注視しつつ、マーケットニーズに対応した良質な住宅の供給及び優良な土地の仕入を強化することで、戸建分譲事業の伸長を図って参ります。

マンション事業については、2024年3月下旬に竣工の新規分譲プロジェクト「グレンドール五反田」の販売は順調に推移しており、こうした新規分譲プロジェクトと併行し、中古マンションのリノベーション販売にも積極的に取り組みました。

サブリース事業については、東京23区内に所在する新規受託物件の獲得及び管理物件の稼働率の向上に注力しました。

オフィス区分所有権販売事業については、引き続き保有物件の販売を進めるとともに、確実なオフィス需要の見込まれる東京主要5区を対象として仕入に取り組みました。

以上の結果、当事業の売上高は10,924百万円（前年同期比20.7%減）、営業利益は156百万円（同85.5%減）となりました。

(金融事業)

金融事業においては、引き続き、当社で住宅を購入されるお客様への保険販売及びフラット35の利用促進に取り組みました。火災保険等の損害保険及びフラット35については、当社住宅の引渡棟数が前年同期比で減少した影響もあり、手数料収入は減少しました。一方で、生命保険については、積極的な販売促進を展開、販売は順調に推移し手数料収入は増加しました。

以上の結果、当事業の売上高は194百万円（前年同期比16.8%減）、営業損失は5百万円（前年同期は営業利益40百万円）となりました。

(エネルギー事業)

エネルギー事業においては、福岡県大牟田市で商業運転するメガソーラー発電所の売電実績について当第1四半期連結累計期間は、九州電力株式会社の出力制御における代理制御（の仕組み）導入及び天候の影響の結果、当事業の売上高は223百万円（前年同期比26.2%増）、営業利益は84百万円（同130.5%増）となりました。

(その他事業)

その他事業においては、住宅周辺事業を中心に、当事業の売上高は1,169百万円（前年同期比13.7%減）、営業利益は230百万円（同8.8%増）となりました。

以上の結果、当社グループの連結経営成績は、売上高36,759百万円（前年同期比31.0%減）となりました。利益につきましては営業損失3,763百万円（前年同期は営業利益1,380百万円）、経常損失3,876百万円（前年同期は経常利益1,531百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失2,537百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益932百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループでは、通常、住宅事業の売上高が第4四半期に偏る傾向にあることから、相対的に第1四半期の売上高が低くなり、また第1四半期末の受注残高が前連結会計年度末より増加する傾向があります。当第1四半期におきましても、この傾向を受け、前連結会計年度末から資産・負債の主な増減は次のとおりです。

資産は、仕掛販売用不動産が2,599百万円、未成工事支出金が3,779百万円、繰延税金資産が1,491百万円増加したものの、現金及び預金が6,109百万円、販売用不動産が3,315百万円減少したこと等により、総資産は235百万円減少し89,351百万円となりました。

また負債は、支払手形・工事未払金等が5,261百万円、未払法人税等が2,266百万円、その他のうち未払費用が1,450百万円減少したものの、短期借入金が4,632百万円、未成工事受入金等が10,320百万円、賞与引当金が699百万円増加したこと等により、負債合計では、7,663百万円増加し、58,923百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失2,537百万円の計上、剰余金の配当5,507百万円等により7,899百万円減少し、30,428百万円となりました。この結果、自己資本比率は34.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における2025年5月期の連結業績予想につきましては、前回発表（2024年7月11日）の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,105	19,996
受取手形	72	71
完成工事未収入金	421	370
売掛金	791	725
営業貸付金	152	34
販売用不動産	23,231	19,915
未成工事支出金	3,593	7,372
仕掛販売用不動産	7,012	9,611
その他の棚卸資産	1,197	1,041
その他	1,748	2,631
貸倒引当金	△38	△38
流動資産合計	64,287	61,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,954	9,923
機械装置及び運搬具（純額）	3,291	3,153
土地	6,360	6,360
その他（純額）	208	258
有形固定資産合計	18,814	19,696
無形固定資産	1,152	1,133
投資その他の資産		
投資その他の資産	5,872	7,330
貸倒引当金	△539	△540
投資その他の資産合計	5,333	6,790
固定資産合計	25,300	27,620
資産合計	89,587	89,351

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	17,390	12,129
短期借入金	5,963	10,595
1年内返済予定の長期借入金	1,208	966
未払法人税等	2,419	153
未成工事受入金等	8,082	18,402
完成工事補償引当金	1,695	1,726
賞与引当金	240	939
その他	8,321	6,839
流動負債合計	45,320	51,752
固定負債		
長期借入金	1,966	1,899
資産除去債務	1,849	3,185
その他	2,122	2,085
固定負債合計	5,938	7,170
負債合計	51,259	58,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,310	4,310
資本剰余金	4,280	4,280
利益剰余金	31,259	23,214
自己株式	△1,451	△1,451
株主資本合計	38,398	30,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20	17
繰延ヘッジ損益	0	△4
為替換算調整勘定	△122	27
その他の包括利益累計額合計	△102	40
非支配株主持分	31	34
純資産合計	38,327	30,428
負債純資産合計	89,587	89,351

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
売上高	53,237	36,759
売上原価	41,311	28,268
売上総利益	11,925	8,491
販売費及び一般管理費	10,544	12,254
営業利益又は営業損失(△)	1,380	△3,763
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
仕入割引	16	16
為替差益	81	—
違約金収入	37	32
受取保険金	66	0
その他	28	21
営業外収益合計	230	71
営業外費用		
支払利息	50	37
為替差損	—	98
持分法による投資損失	2	1
その他	26	47
営業外費用合計	79	184
経常利益又は経常損失(△)	1,531	△3,876
特別利益		
固定資産売却益	0	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	8	4
特別損失合計	8	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,523	△3,879
法人税、住民税及び事業税	105	160
法人税等調整額	481	△1,504
法人税等合計	587	△1,343
四半期純利益又は四半期純損失(△)	936	△2,535
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	932	△2,537

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	936	△2,535
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△2
繰延ヘッジ損益	△2	△4
為替換算調整勘定	△59	146
持分法適用会社に対する持分相当額	3	4
その他の包括利益合計	△53	143
四半期包括利益	882	△2,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	875	△2,394
非支配株主に係る四半期包括利益	7	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	住宅 事業	不動産 事業	金融 事業	エネルギー 事業	計				
売上高									
注文住宅販売	34,455	—	—	—	34,455	—	34,455	—	34,455
戸建分譲販売	—	12,343	—	—	12,343	—	12,343	—	12,343
リフォーム事業	2,777	—	—	—	2,777	—	2,777	—	2,777
マンション販売	—	353	—	—	353	—	353	—	353
その他	457	335	223	176	1,192	1,355	2,548	—	2,548
顧客との契約から生 じる収益	37,690	13,033	223	176	51,123	1,355	52,478	—	52,478
その他の収益	—	748	10	—	758	—	758	—	758
外部顧客への 売上高	37,690	13,781	233	176	51,881	1,355	53,237	—	53,237
セグメント間の内部 売上高又は振替高	69	3	—	—	73	2,751	2,824	△2,824	—
計	37,759	13,785	233	176	51,954	4,107	56,061	△2,824	53,237
セグメント利益又は 損失(△)	△16	1,084	40	36	1,145	211	1,356	23	1,380

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家具・インテリア事業、広告代理業及び海外事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額23百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	住宅 事業	不動産 事業	金融 事業	エネルギー 事業	計				
売上高									
注文住宅販売	21,298	—	—	—	21,298	—	21,298	—	21,298
戸建分譲販売	—	8,750	—	—	8,750	—	8,750	—	8,750
リフォーム事業	2,502	—	—	—	2,502	—	2,502	—	2,502
マンション販売	—	1,071	—	—	1,071	—	1,071	—	1,071
その他	447	281	193	223	1,145	1,169	2,315	—	2,315
顧客との契約から生 じる収益	24,247	10,103	193	223	34,768	1,169	35,937	—	35,937
その他の収益	—	821	0	—	821	—	821	—	821
外部顧客への 売上高	24,247	10,924	194	223	35,589	1,169	36,759	—	36,759
セグメント間の内部 売上高又は振替高	54	3	—	—	57	3,283	3,340	△3,340	—
計	24,301	10,928	194	223	35,647	4,452	40,100	△3,340	36,759
セグメント利益又は 損失(△)	△4,255	156	△5	84	△4,020	230	△3,790	27	△3,763

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家具・インテリア事業、広告代理業及び海外事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額27百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	524百万円	600百万円

3. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況 (連結)

①受注

(単位：百万円)

受注		2024年5月期第1四半期		2025年5月期第1四半期		増減	
セグメント	内容	棟数	金額	棟数	金額	棟数	金額
住宅事業	注文住宅	2,170	50,333	1,569	38,843	△601	△11,489
	リフォーム	—	2,865	—	2,951	—	86
不動産事業	その他請負	—	—	—	—	—	—
合計		2,170	53,198	1,569	41,795	△601	△11,403

※解約控除前の数値を記載しております。

②販売

(単位：百万円)

売上		2024年5月期第1四半期		2025年5月期第1四半期		増減	
セグメント	内容	棟数	金額	棟数	金額	棟数	金額
住宅事業	注文住宅	1,581	34,455	917	21,298	△664	△13,156
	リフォーム	—	2,777	—	2,502	—	△275
	その他売上	—	526	—	501	—	△25
	計	1,581	37,759	917	24,301	△664	△13,457
不動産事業	戸建分譲	409	12,343	296	8,750	△113	△3,593
	マンション	—	353	—	1,071	—	717
	サブリース	—	783	—	862	—	79
	その他売上	—	304	—	244	—	△60
計	409	13,785	296	10,928	△113	△2,856	
金融事業		—	233	—	194	—	△39
エネルギー事業		—	176	—	223	—	46
その他事業		—	4,107	—	4,452	—	345
調整		—	△2,824	—	△3,340	—	△516
合計		1,990	53,237	1,213	36,759	△777	△16,477